

◆株式会社 大東環境科学

不来方高校2年女子

今回の大東環境科学でのインターンシップは、これから進路を考える上で学校では知ることができない分野について触れることができ、私にとってとても貴重な機会となりました。3日間で様々な環境測定分析を体験しました。

1日目は、騒音振動測定の実習をしました。実際に外に出て会社の前の道路で行いました。通る車や外の音などを測定しました。会社では、依頼を受け個人の住宅のエアコンなどの音を測定しているそうです。人によっては他人の家の装置の音が気になったりする人もいますので騒音振動測定はそういう意味でも暮らしていく中で重要なものだと思います。

2日目は、自分の家の水道水を持ってきて、残塩測定、イオンクロマト分析、TOC分析、pH、色度、濁度、味、臭気、一般細菌、大腸菌について測定しました。自分の手の菌も培養しました。自分の家の水道水を使うことでより一層興味が湧きました。

3日目は、アスベストについて学びました。社内の部屋を使って、石綿粉塵濃度測定、計数分析を体験しました。顕微鏡を使って観察しました。ガイダンスの中でアスベストの被害について知り、何十年か経ってから出てくるものは危険だなと思いました。自分の身近な場所にもその危険性が存在している事も知りました。人と環境は深く関わっているのだなと強く感じました。

この3日間で、大東環境科学のようなセンターでの体験を通して、理系の仕事について知ることができました。社内の雰囲気もとてもよかったです。私たちのために指導していただいた社内の方々に感謝しています。今回知ったことを進路選択に生かしたいと思います。

不来方高校2年女子

今回の大東環境科学での実習を通して、大変貴重な経験をすることができました。私がここを実習先として選択させていただいたのは、私が文系コースでありこのような理系の職業に触れるきっかけがなかったためでした。実際に実習をしてみて、手にするものや見るもの、聞くものが自分にはなじみのないものばかりで、とても新鮮に感じられました。実習前は測定というと騒音や放射線量のイメージしかありませんでしたが、自分の周りの環境のあらゆることを測定していることに驚きました。測定することによって人々の暮らしを安全に保っていることにも気づけました。また、実習中には担当の方に手取り足取り丁寧に教えていただいて、充実した3日間を過ごすことができうれしく思っています。私は今まで就きたい職業なども決まっていませんでした。しかし、今回のインターンシップを通して、大東環境科学の方々のような人々を理系・文系にかかわらず、サポートしていけるような職業に就きたいと思いました。このような素晴らしい経験をする事ができて本当によかったです。3日間、大変お世話になりました。この3日間で学んだことを生活に生かしたいです。